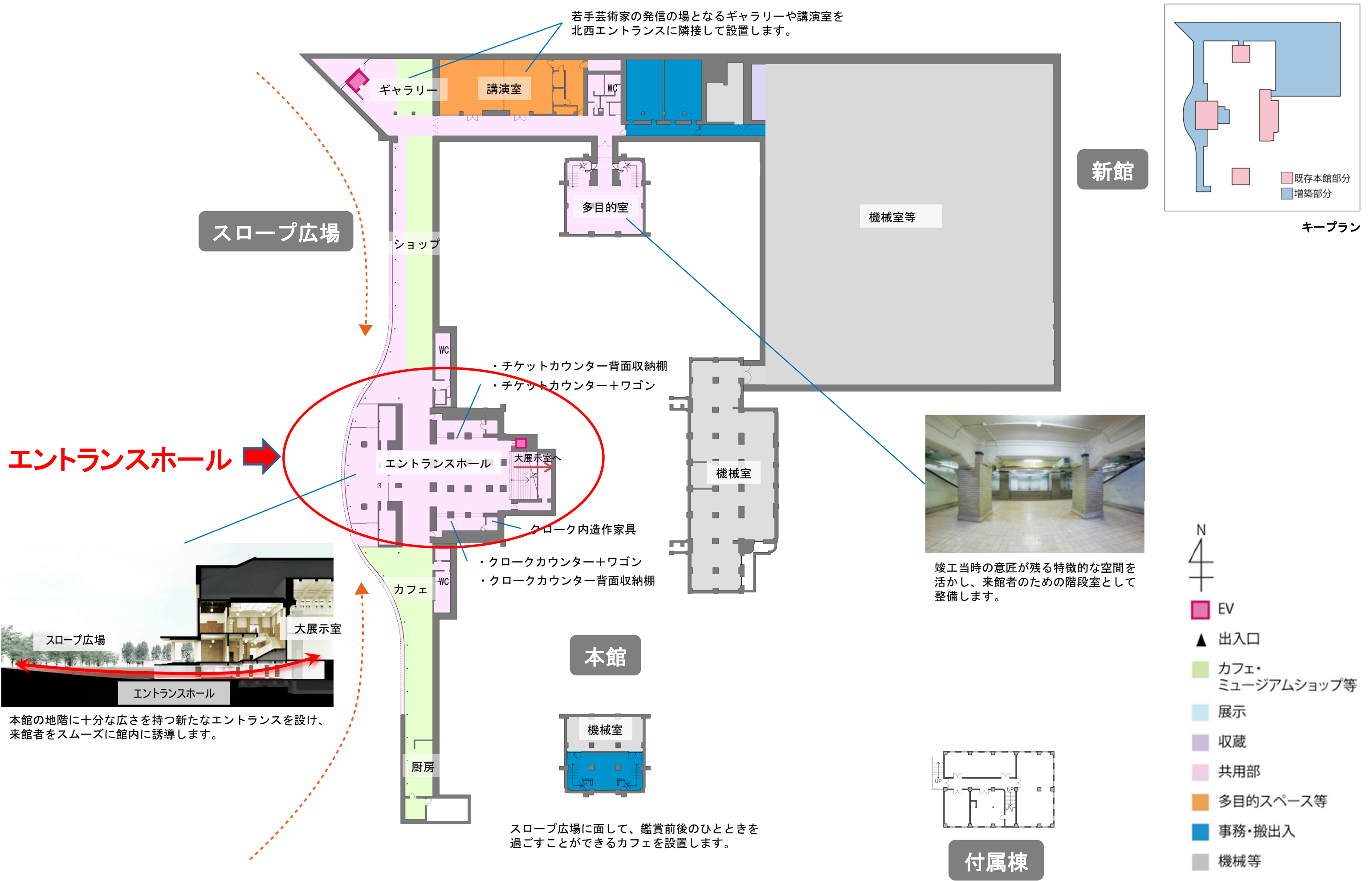


平面図（地下1階）

若手芸術家の発信の場となるギャラリーや講演室を北西エントランスに隣接して設置します。



平面図（地上1階）



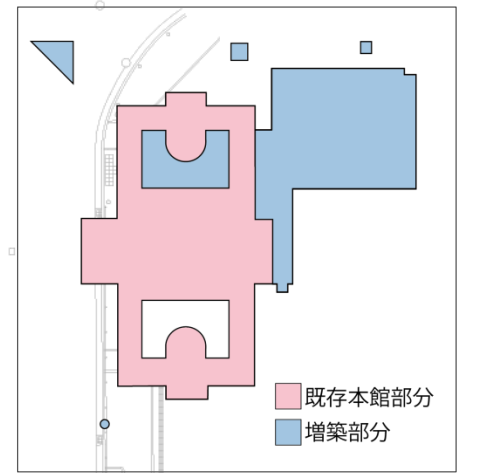
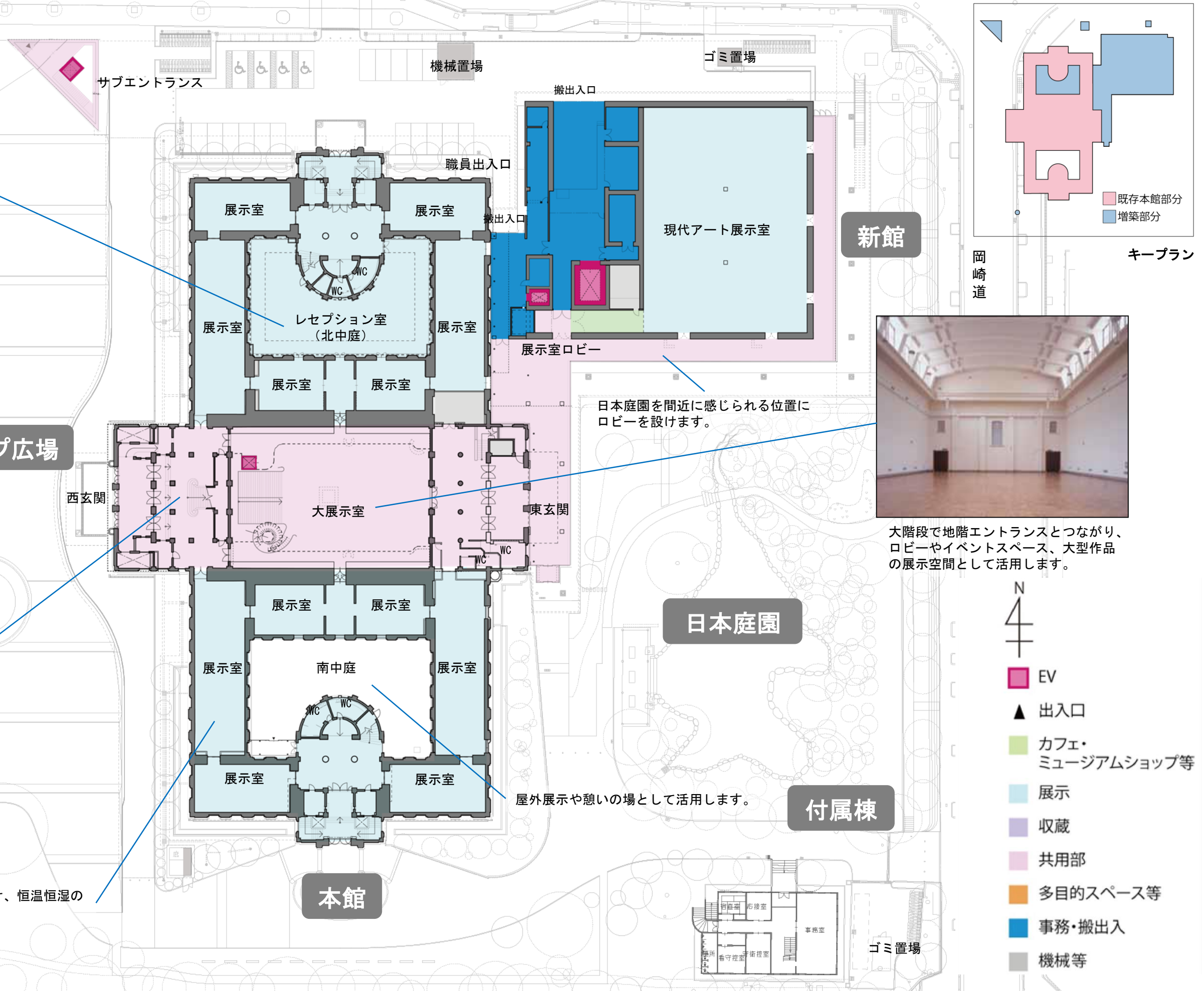
ガラスの屋根を設けて屋内化し、展示やレセプション会場等として活用します。

スロープ広場



スタンドガラス天井や大理石の階段等、竣工当時の意匠を保存します。

内部に新たな壁・天井を設け、恒温恒湿の展示環境を整えます。



岡崎道
キープラン



日本庭園を間近に感じられる位置にロビーを設けます。

大階段で地階エントランスとつながり、ロビーやイベントスペース、大型作品の展示空間として活用します。

日本庭園

屋外展示や憩いの場として活用します。

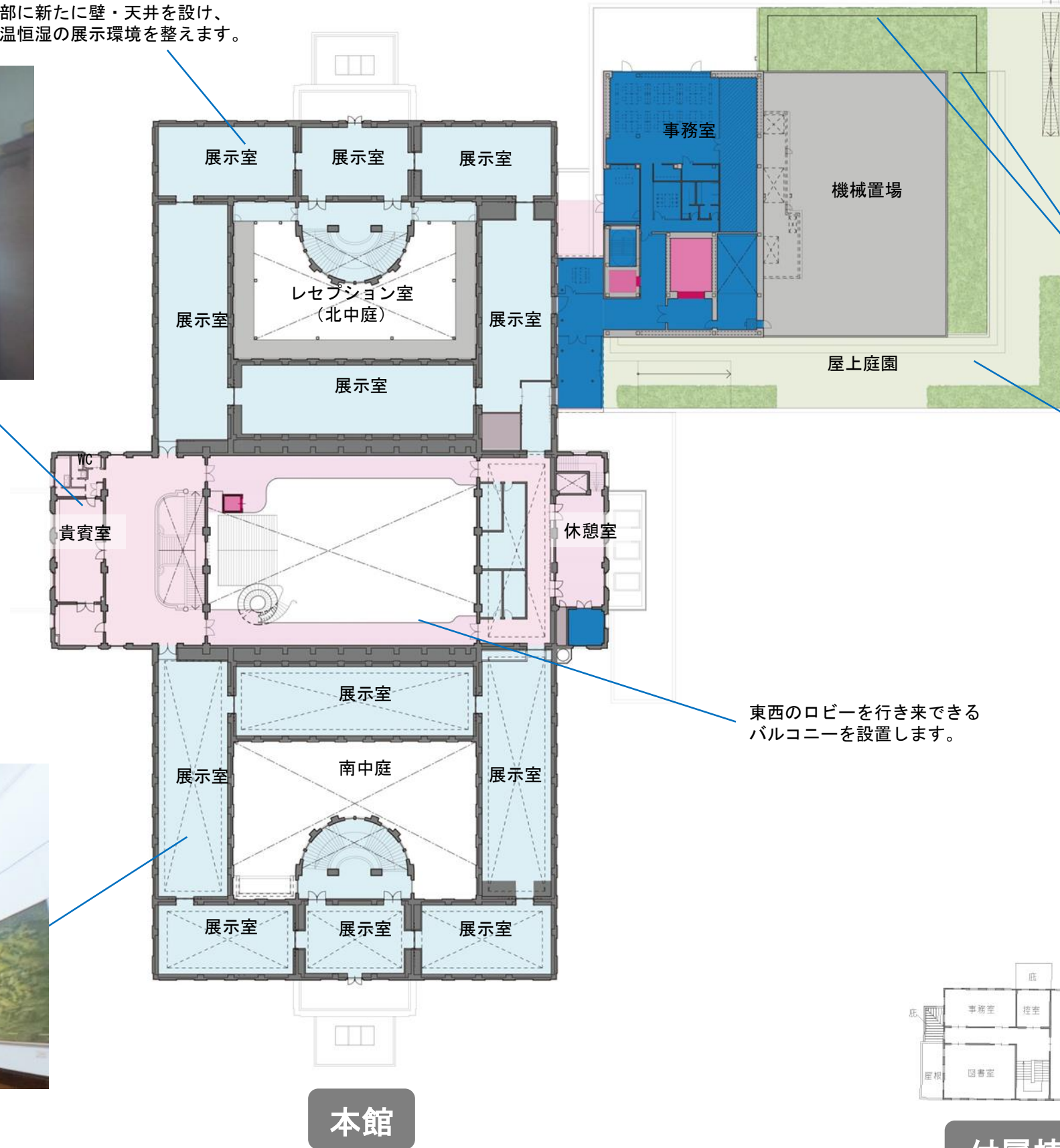
附属棟

平面図（地上2階）



貴賓室は竣工当時の豊かな意匠の保存を図ります。

内部に新たに壁・天井を設け、
恒温恒湿の展示環境を整えます。



新館

キープラン

転落防止対策として金属製手摺
を設けます。

日本庭園に親しむことのできる
憩いのスペースを配します。

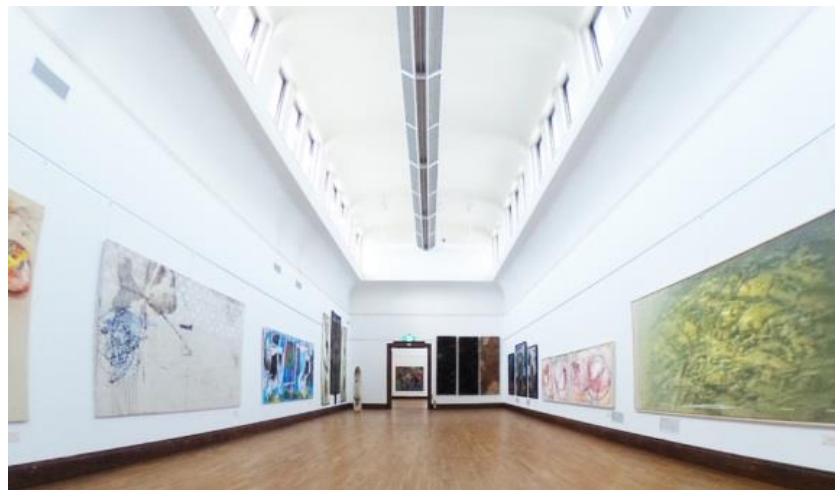
東西のロビーを行き来できる
バルコニーを設置します。



- EV
- 出入口
- カフェ・
ミュージアムショップ等
- 展示
- 収蔵
- 共用部
- 多目的スペース等
- 事務・搬出入
- 機械等



附属棟



南の展示室はハイサイドライトから自然光が降りそそぐ
京都市美術館の特徴的な展示空間を継承します。

本館

断面図

